

「一日さぼってもどうなるものでもない？」

～休校になって思うこと～

先週から、各担任が子どもたちへ電話を通して話をさせていただいています。中には、お仕事にお子さんに無理に電話をつないでいただくなど、大変ご迷惑をおかけしたご家庭もあったようで本当に申し訳ありませんでした。

でも、教員はみな子どもたちの声を聴くことができととても喜んでいます。「元気そうやな！」「何してるの？」「そうか！頑張ってるな！」「何か心配なことがあったら、いつでも電話してね」等々、教員たちが子どもたちと会話している声を聴いているだけで、いつもの学校に戻ったような、幸せな気持ちになりました。

その中で、私たちがどうしても心配するのが子どもたちの生活リズムです。規則正しい学校生活を過ごしていない期間が長すぎます。いくら学習計画を立てて頑張るように言っても、誘惑に負けて、ついダラダラと毎日をご過ごしてしまう子も多いかもしれません。そんな子どもたちに、もしよければ、こんな話をしてみてください。私の大好きな話です。



江戸時代に新井白石という学者がいました。いくら大学者でも、子どもの頃は遊びたい時もあるって、勉強をさぼった時、父に米びつを持ってくるように言われ、その中から米をひと粒だけ取り、どこが減ったかよく見るように言われました。でも分かりません。減ったことさえ分からない。またひと粒だけ取る。またひと粒…。取っても、取っても、どこを取ったか全然分からない。その時、父が次のように話しました。

「今は分からないけれど、これを一年ぐらいとっていくと、あれ、米が減ったな、と気づくだろう。勉強も一日さぼったってどうなるもんでもない。急にバカになるわけでもないし、急にどうなるわけでもないから大丈夫だ、と思ってずっと続けていたら、ある日、ふと自分がダメになったな、と気づくものだよ。」

ひと粒の努力、ひと粒の積み重ねが、将来の自分をつくっていくものです。

～その他のお知らせ～

○スクールカウンセラーの教育相談について

- ・5/21（木）14：00～17：00…新町小学校にSCの村林先生が来校しています。
- ・ご希望のある方は学校までご連絡ください。その際、感染予防のため電話でのご相談か、もしくは、マスク等十分に感染予防をした上での直接相談かをご希望ください。

○臨時休業中に係る児童の受け入れ延長について

5/7（木）～5/29（金）8：30～15：30までの間

☆「健康観察カード」「申請書（前日17:00までに）」を忘れずに持ってきてください。

☆原則「1～3年生」のみ受け入れの対象とします。

※詳しくはホームページ(緊急連絡!)・マチコミメール(4/28付)でご確認ください。

○「コロナに負けるな！新町元気プロジェクト！」について

- ・新町小ホームページの「学校と家庭のページ」で教員による動画配信をしています。ログインID・パスワード等はマチコミメールでお知らせしています。
- ・子どもたちが少しでも元気が出るような動画を、週2回程度、配信予定です。

